

**製品名: ASS1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe01685**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 47 kDa; Observed MW: 47 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ASS1
別名	Argininosuccinate synthase 1; ASS; ass1; ASSA; Citrulline aspartate ligase; CTLN1
遺伝子 ID	445
SwissProt ID	P00966
免疫原	ヒト ASS1 の合成ペプチド

**背景**

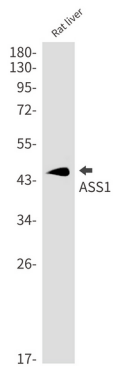
アミノ酸生合成; L-アルギニン生合成; L-オルニチンとカルバモイルリン酸から L-アルギニンを生成する: ステップ 2/3。窒素代謝;

尿素回路; L-アスパラギン酸と L-シトルリンから(N(オメガ)-L-アルギニノ)コハク酸を生成する: ステップ 1/1。

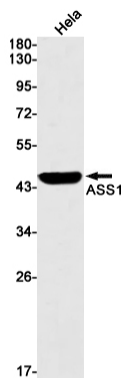
## 研究分野

シグナル伝達

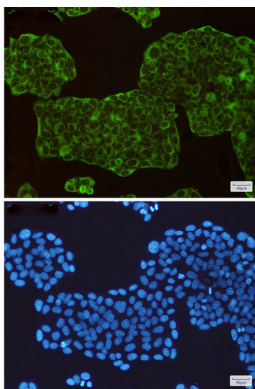
## 画像データ



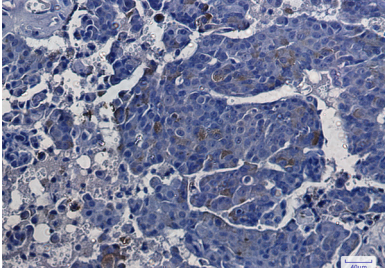
ASS1 抗体を使用したラット肝臓溶解物中の ASS1 のウェスタンブロット分析。



ASS1 抗体を使用した HeLa 溶解物中の ASS1 のウェスタン ブロット分析。



ASS1 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の ASS1 (緑) の免疫細胞化学分析



ASS1 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。